

# 楽々亭

この中の一番の知恵者に  
褒美を与えよう  
な 彼の知恵者ならば  
他の妖怪のへんげを  
みやぶること容易かるう  
こ 互いの妖怪たちは  
お 互いのへんげを見破る  
勝 負を争うこと  
な ったそうなる  
お かげで人々は  
知 へんげを見破る方法  
る ことができた  
と っぴんぱらりのぷう

## ■内容物 カード60枚、説明書(本書)

正体カード  
5種×1枚



アイテムカード  
5種×9枚

異能カード  
3種×2枚



巻物カード  
2種×2枚

## ■準備

- (1) 各プレイヤーは、使用する正体カードの中から、他のプレイヤーに見えないように1枚を選んで、自分の前に伏せる。  
使用する正体カード：3人 壱~参、4人 壱~肆、5人 壱~伍。
- (2) 使用する正体カードと同じ番号が付いたアイテムカード各9枚と異能カード各2枚の計6枚を加え、よくシャッフルする。
  - I. 1枚を引き、伏せたまま箱の中にしまう。
  - II. 5枚を引き、表向きに並べる(場札)。
  - III. 残り全てのカードを9枚ずつ各プレイヤーに配る。
- (3) プレイ人数に応じた巻きもののカードを真ん中に置く。

## ■ゲームの目的

自分に必要なアイテムを集め、自分の標的となるプレイヤーを指摘できたプレイヤーの勝利です。

見かねた仏さまは  
いたち・猫又・たぬきの団三郎  
蛇女房・妖狐を集めて  
こ 女房・妖狐を集めて  
う 女房・妖狐を集めて

人に化けては  
いたちがばかりしている  
妖怪どもがおったそうなる

むかーしむかーし  
むかーしむかーし

剥がし合え!!

へんげ  
大戦

標的の化けの皮を

必要な9枚の手札を集めて

3~5人 15~30分  
正体隠匿系カードゲーム

## ■標的となるプレイヤー

自分の正体カードの番号+1の正体カードを持っているプレイヤーが、自分の標的となる。(最大値の正体カードを持っているプレイヤーの標的はイタチになる。)

■必要なアイテム：プレイ人数によって異なる。(巻物カードで確認する。)

## ■ゲームの進め方

任意でスタートプレイヤーを決定し、時計回りに手番をおこなう。手番でできることは以下の通り。

### ①アイテムカードの交換

手札から、交換したいアイテムカードを出し、代わりに欲しいアイテムカードを宣言する。

### 《注意点》

交換は同じ枚数同士でなくてはならない。

交換するカードは、公開した状態で行う。(カードを偽ってはならない)

交換は1種類ずつであれば5枚まで一度に交換してもよい。

一度に複数種類のカードを交換することはできない。

交換は、宣言に対して一番早く返答したプレイヤーと行う。同時に返答があった場合、宣言者が交換相手を選ぶ。

誰も交換に応じてくれなかった場合、出したカードは、場札と交換する。(このとき、場札から取るアイテムカードは1種類でなくても良い。)

## ②見破る

手札に、必要なアイテムカードが揃っている場合、自分のカードを公開し、自分の標的の正体カードを持っているプレイヤーを指摘しても良い。

指摘されたプレイヤーの正体が正解であれば、指摘したプレイヤーの勝利で、ゲームが終了する。

不正解の場合、指摘したプレイヤーの正体カードは公開したまま、次のプレイヤーの手番になる。(不正解の場合、指摘されたプレイヤーは正体カードを明かさず、不正解であることのみ告げればよい。)

## ③自分の正体を伏せる

自分の正体カードが公開されている場合、自分の正体カードを伏せた後、何もせず、次のプレイヤーの手番となる。

### 《注意点》

自分の手番の開始時、必要なアイテムカードが揃っている場合には、直ちに②を行ってよい。また、①の交換により、カードが揃った場合、続けて②を行うことができる。

自分の正体カードが公開されている場合、必ず③のみを行う。それ以外の場合には、①の交換をパスすることはできない。

## ■異能カードの効果

自分の手番の際、交換の代わりに使うことができる。(各手番に1枚だけ)



### 《奪う》

他のプレイヤー1人にを指名し、好きなアイテムカードか異能カード1枚を要求できる。

要求されたプレイヤーは、そのカードを『奪う』を使ったプレイヤーに渡す。

手札を奪われたプレイヤーは、場札から好きなカードを1枚選んで手札に加える。その後、使われた『奪う』を場札に並べる。

もし、指定されたカードを持っていない場合、すべての手札を『奪う』を使ったプレイヤーに見せる。その後、『奪う』を使ったプレイヤーは、場札から好きなカードを1枚選んで手札に加え、『奪う』を場札に並べる。

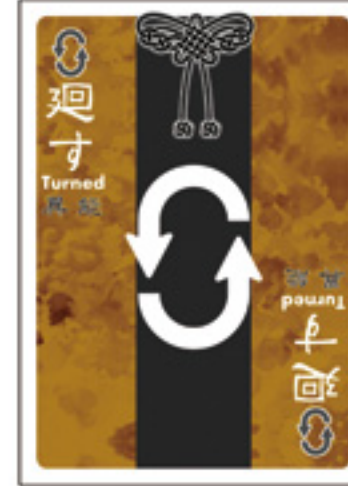


### 《覗く》

他のプレイヤー1人を指名し、手札を7枚見せるように要求できる。

このとき、どの7枚を見せるかは、指名されたプレイヤーが決める。

その後『覗く』を使ったプレイヤーは、場札から好きなカードを1枚選んで手札に加え、『覗く』を場札に並べる。



### 《廻す》

全てのプレイヤーは、自分の手札から1枚を選んで、一斉に左隣のプレイヤーに渡す。

その後『廻す』を使ったプレイヤーは、場札から好きなカードを1枚選んで手札に加え、『廻す』を場札に並べる。